

'16

受験
番号

前期日程

文化・社会系共通 小論文問題

(教育学部)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題に落丁，乱丁，印刷不鮮明の箇所等があった場合には申し出てください。
3. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
4. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
5. 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。
6. 時間は 60 分です。

問 題

内閣府「社会意識に関する世論調査」は、社会や国に対する国民の基本的意識の動向を調査するため、原則毎年実施されている。この調査では、日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っているか、それとも、あまりそのようなことは考えていないかを尋ねている(図1 社会への貢献意識)。さらに「思っている」と答えた者に対して、何か社会のために役立ちたいと思っているのはどのようなことかを質問している(図2 社会への貢献内容、複数回答、上位5項目)。

2枚の図をみて、選択率の変化がどのような社会的背景によるものなのかを考察し、社会への貢献について、あなたの意見を述べなさい。(600字以内)



図1 社会への貢献意識

- ◆ 社会福祉に関する活動(老人や障害者などに対する介護, 身の回りの世話, 給食, 保育など)
- ▲ 自然・環境保護に関する活動(環境美化, リサイクル活動, 牛乳パックの回収など)
- ✱ 町内会などの地域活動(お祝い事や不幸などの手伝い, 町内会や自治会などの役員, 防犯や防火活動など)
- 自主防災活動や災害援助活動
- 自分の職業を通して

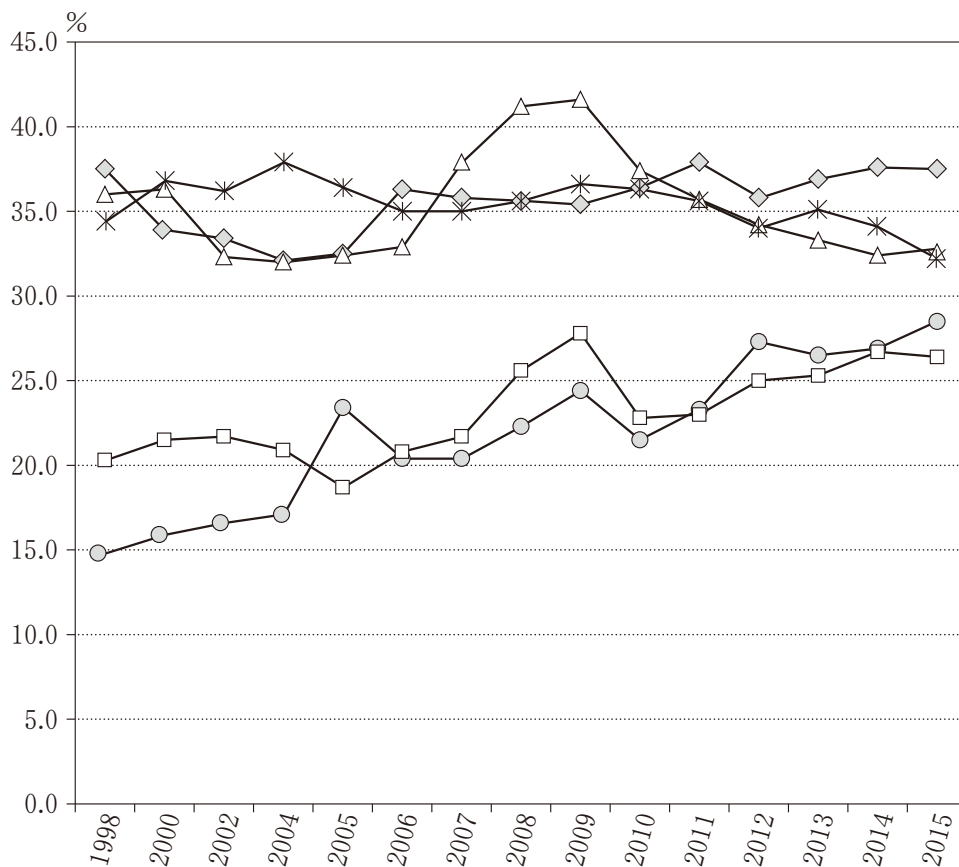


図2 社会への貢献内容(複数回答, 上位5項目)

図1と図2は、内閣府「社会意識に関する世論調査」より作成
<http://survey.gov-online.go.jp/h26/h26-shakai/gairyaku.pdf>